

全国いか加工業協同組合

全国いか組合報

No. 637

令和3年7月1日発行



スルメイカ FAO名(英): Japanese flying squid 市場名: マイカ, マツイカ, ムギイカ, トンキユウ, ガンゼキ (地方名)

ML 30cm。外套膜は筋肉質で外套膜の背中線上に暗色の縦帯がある。鰭は幅広の菱形である。漏斗溝には縦溝があるが、側部のポケット様襞はない。漏斗軟骨器が⊥型。腕の大吸盤角質環には鋭い歯があるが、基部寄りの縁は平滑。雄の右IV腕の先端部はやや偏圧され櫛歯状の肉嘴列となる。触腕の大吸盤には鋭い円錐形の歯と低い板状の歯とが交互に並んでいる。最南端の記録はホンコン。北限はカナダの記録がある。

新編 世界イカ類図鑑 P.189より抜粋 (奥谷喬司著/全国いか加工業協同組合刊) [写真: 堀川博史]

全いかニュース

1. 組合からの関連情報

- 1. いか関連 新聞記事(抜粋) 1
- 2. 水産庁より(大和堆周辺水域等における外国等漁船への対応状況について) 7
- 3. 令和2年度水産白書の公表について 8

統 計

I. 2021年4月分 全国イカ水揚集計表(全漁連) 10

II. いか類輸入 国別通関実績 2021年5月 —財務省貿易統計より— 11

- (1) 冷凍いか(除くもんごう)
- (2) 乾燥・塩蔵・塩水漬け
- (3) 調整品

III. 農林水産統計 14

- 1. 産地水産物流通統計 令和3(2021)年4月
 - (1) 月別上場水揚量・価格
 - (2) 累積上場水揚量・価格
 - (3) 漁港別水揚量・価格
- 2. 冷蔵水産物流通統計 令和3(2021)年4月
 - (1) 月間入・在庫量及び月末在庫量

<いか関連 6/10～ 新聞記事の概要（抜粋）>

みなと新聞（6月8日）

中国産冷凍イカ 小型南米アカイカ3割安 5月中旬 500グラム以下主体に続漁

中国船のアメアカ漁は「約7割が1尾1キロ以下」（商社筋）と、小型主体に漁獲が進む。酸味が少なく寿司種に使われる。うち、中心サイズの1尾500グラム以下の5月中旬の同国内浜値は、前年同期比3割安のトン7400元前後。前月比では6%安となったが、「製品価格に大きく影響する変動ではないのでは」

中国が南米諸国から輸入する1尾4キロ以上の大型の南米アカイカは、中国の新型コロナ検査厳格化により同国内在庫の品薄状態が続く。「漁獲数量も少ないもよう」底値だった昨秋比では2～3割高。

一方、中国船のARマツイカは前年実績の2・5倍の約25万トンで終了した。漁獲がまとまり、1尾200～300グラムの同国内浜値は前年同期比4割安、前月比13%安のトン2万元前後。胴体に内臓が残った加工用原料の価格も下落し始めているという。

みなと新聞（6月10日）

韓国スルメイカ漁15%減 20年度漁期 5月末TAC35%消化

北海道機船漁業協同組合連合会によると、韓国漁船による自国EEZの2020年7月から21年5月28日までのスルメイカ漁獲量は3万760トンで、前年同期比15%減と低調。20年度のTAC8万9000トンに対し、消化率は35%にとどまっている。

18年度漁期に試験的にTAC設定が導入され、19年度漁期から正式枠となり1万1000トンを生産して注目された2そう引西海トロールは、これまで7160トンで35%減にとどまっている。ただ、全体の漁獲の4分の1を生産し、一定の存在感を維持している。一方、主要漁業の沖合イカ釣りは1万2000トンで、前年を10%下回っている。

みなと新聞（6月11日）

生鮮スルメイカ 上旬水揚げ8割減 日本海北上遅れ、浜値6割高

漁業情報サービスセンターによると、1～10日の全国主要港の水揚量は前年同期比78%減の335トン（速報値）だった。日本海側では昨年10～12月ころに生まれたイカを漁獲しているが、「（親魚の）産卵時期が遅れ、群れの北上も遅い。生き残りも悪い」と同センター。全国主要港の平均浜値は6割高のキロ685円だった。

近年、生鮮スルメイカ水揚量は減少傾向にある。同センターによると、20

00年から15年までは年間10万トン前後で推移していたが、16年以降は3万トン前後まで落ち込んだ。21年1～5月の累計水揚量は前年同期比46・5%減の2098トンにとどまり、00年以降最低レベルで推移する。

みなと新聞（6月11日） 水産経済新聞（6月22日）

スルメイカ4月漁4割減286トン 主力の生鮮物振るわず

JF全漁連のまとめによると、4月の国内のスルメイカ水揚量（生鮮・冷凍含む）は前年同月比41%減の286トンだった。この時期の主力となる生鮮物が振るわず、42%減の283トンにとどまった。

生鮮物は、日本海地区で3割減の151トン、九州地区で5割減の128トンと低調。

平均キロ単価は前年同月比3%高の655円。冷凍物は前年同月より2トン多い3トンだった。平均キロ単価は33%安の755円となった。

今年の1～4月累計水揚量は前年同期比18%減の3259トン。19年比では3%増ながらも、低空飛行の状態が続く。

全国スルメイカ4月水揚量

(単位=数量:ト、単価:円/キロ)

生	4月				1～4月			
	数量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
北海道		0%		0%	8	47%	535	87%
大畑		—		—	24	343%	956	92%
八戸		—		—	48	74%	776	102%
久慈・宮古・山田		—		—	10	5%	272	45%
大槌・釜石		—		—	6	200%	346	184%
大船渡・気仙沼		—		—	22	200%	648	96%
石巻・女川	2	200%	311	293%	46	20%	457	93%
小名浜・大津・銚子	1	50%	426	161%	33	114%	400	83%
三陸地区計	3	100%	350	146%	187	36%	600	104%
山形		—		—	96	69%	733	87%
新潟		—		—	50	313%	758	92%
石川	18	164%	845	99%	129	84%	765	91%
福井	5	45%	653	93%	9	75%	622	91%
京都	3	300%	391	56%	10	100%	497	86%
兵庫	12	120%	787	109%	26	113%	724	94%
鳥取	59	69%	737	105%	260	84%	787	98%
境港	6	200%	848	100%	142	184%	761	109%
浜田	39	80%	674	118%	162	106%	580	101%
下関	10	22%	366	79%	49	32%	380	85%
日本海地区計	151	70%	708	111%	934	89%	709	99%
福岡・唐津	105	44%	656	99%	739	61%	645	107%
佐世保・長崎	24	150%	351	84%	206	150%	408	71%
九州地区計	128	50%	600	93%	945	70%	594	99%
生小計	283	58%	655	103%	2,073	70%	646	101%
冷凍	4月				1～4月			
	数量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
北海道		—		—	106	279%	630	57%
大畑		—		—		0%		0%
八戸		—		—	630	88%	661	64%
三陸地区計		—		—	630	86%	661	64%
山形		—		—	21	23%	640	64%
石川		—		—	423	288%	653	62%
日本海地区計		—		—	444	185%	652	63%
福岡・唐津	3	300%	755	67%	6	25%	853	109%
九州地区計	3	300%	755	67%	6	25%	853	109%
冷凍小計	3	300%	755	67%	1,186	115%	656	63%
生・冷凍合計	286	59%	655	102%	3,259	82%	650	88%

*全漁連まとめ

水産経済新聞（6月17日）

不漁問題に関する検討会 方向性のまとめ

<以下 URL より、水産庁の資料を参照>

https://www.jfa.maff.go.jp/j/study/furyou_kenntokai.html

みなと新聞（6月18日）

生鮮ヤリイカ3倍8.5万箱 福岡鮮魚市場5月取扱量 6月は日量1万箱も
福岡市中央市場で、生鮮ヤリイカ（ケンサキイカ）が好調。5月の累計取扱量

は前年同月比約3倍の8万5000箱（1箱当たり約4キロ、40～10尾入り）前後。盛漁期の6月に入ってから、1日当たり平均1万箱前後が入荷しており、今月の取扱量は10万箱を上回る見通しだ。同市場では、今年2月ごろから例年の水準を上回るペースでの入荷が続いており、「9月までは好漁傾向が続くのでは」との声もある。

みなと新聞（6月18日）

ARマツイカ豊漁50万トン超へ 昨年の35万トン上回る公算

ARマツイカは、1月に漁が始まってから順調な水揚げが続き、6月上旬時点で昨年実績の35万トンを上回る50万～60万トンは確実な情勢だという。

相場は安値安定。豊漁に加え、新型コロナの影響で中国や欧州からの引き合いが鈍っており、日本では3割安のキロ350円。中心サイズは400～600グラムと大型で、「餌向けの小型が少ないことや、内臓が大きく歩留まりが悪いことも安値の一因」という。ただ、国内では様子見をしているメーカーが多く「産地表示の変更などに手間がかかることや、漁獲量の変動が大きいことに不安がある」と指摘する。

南米アカイカ漁も順調で安値

アメアカも順調で、チリの釣物は今漁期、前年並みか前年超えの6万～8万トンとみられる。ペルーは夏以降も漁が続く見込みで、「公海での中国船の漁獲も合わせて、今漁期80万～100万トン程度になりそうだ」。新型コロナの影響で中国への荷動きが滞っていることもあり、昨年から引き続き安値で推移。胴はキロ220円、耳は180～170円とこの時期、一昨年同時期の3割安となっているという。

ロシア産スルメイカは、ロシアや韓国に潤沢に在庫があるとみられるが、「国内メーカーは国産品の漁模様を見てから動きそうだ」と関係者はみている。

アメリカマツイカは今年の漁が始まったが、「魚体が小さい割に提示価格が高値。引き合いは7～8月の価格次第だろう」。

水産経済新聞（6月30日）

沖縄ソデイカ 20年間で最低1562トン 漁期の短縮も影響

今期のソデイカ漁（12月～5月）は、漁期短縮の影響もあり、1562トン（10%減で終わった）。過去20年間で最低魚価は漁獲減を受けて、1000円/kg以上を維持、高水準が続いた。漁業者からは、資源減少を懸念する声が強まっている。

みなと新聞（7月3日）

韓国沖合イカ釣が今年も露水域漁 枠4000トン、60隻

北海道機船漁業協同組合連合会によると、韓国の沖合イカ釣船団は今年も7月から、ロシア沿海地方海域での操業を計画している。第30回韓露漁業委員会の合意に基づく操業で、4000トンの漁獲割当に対し、60隻の操業許可枠が確保されている。

有償料はトン当たり110ドルで、江原道からは24隻が着業を計画しているが、ロシア側の要請でコロナ対策として14日間洋上待機した後、65隻が入漁したが、コロナ対策のための漁船検査、追加的提示書類の合意などを求められ、9月中旬まで操業できず、操業期も短く、有償負担も重なって漁業者の損失は大きなものとなった。

水産経済新聞（7月7日）

スルメイカの水揚げ状況（各地）

【函館】6月のイカ扱いは近年最低。魚群見えず厳しい出足。6月より沿岸のいか釣り漁が始まったが、漁模様低調で入荷も伸びず。前年同月比45%減。

【石川】魚体小さめで来遊が少ない。前半戦は低調で666トン（前年2475トン、5年平均1563トン）と大幅減少。

みなと新聞（7月8日） 水産経済新聞（6月24日）

船凍アカイカ 1～2割減産見込み 北西太平洋夏漁 1航海目が終盤

北西太平洋における船凍アカイカ夏漁の1航海目の操業が終盤を迎えている。今期は5月に各船が出航し、27隻が着業。序盤から昨年、一昨年に比べて低調な漁模様が続いている。今期の漁模様は5月の序盤から大・中型サイズを中心とした組成だったが、好調だった近年に比べ漁獲ペースが遅かった。6月上旬にまとまった漁があったが、10日ほどで再びペースが落ちた。15日に八戸港へ入港した1番船は800ケース、約84トンの水揚げ。昨年の初水揚げに比べ27%少ない。漁場における月末の漁のまとまりを加味しても「平均して各船とも、昨年実績の1～2割ほど少なくなる見通し。越年在庫の状況から極端な高値は考えにくい。

みなと新聞（7月8日）

船凍スルメイカ 19年並みの低調ペース 日本海 漁上向くも水揚げ8月に

日本海で操業している船凍スルメイカ漁が上向いてきた。6月29日ころから漁獲がまとまり始め、現在は「1晩で1船当たり8キロ箱50～100箱分を漁獲している」1カ月ほどの航海で6月下旬に水揚げをした昨年と比べて漁獲ペースは極端に鈍い。8月の水揚げスタートは記録的不漁となった2019年と同じタイミング。

みなと新聞（7月8日）

冷凍スルメイカ類38%増6800トン 5月輸入 アルゼンチン産など伸長
財務省貿易統計によると、冷凍スルメイカ類の5月の輸入量は前年同月比37・6%増の6755トンだった。4カ月連続で前年同月を上回った。平均キロ単価は16%安の432円となった。輸入の約半数を占める中国からは前年並みの3084トン。ペルーからは2・1倍の1363トン、チリからは9・6%増の1104トンだった。アルゼンチンからは8倍の804トン、ロシアからは9・3倍の213トンとなった。

1～5月累計の輸入量は前年同期比17・2%増の2万8331トン。平均キロ単価は18%安の436円だった。中国からは3・5%増の1万4802トン、ペルーからは59・9%増の5623トン、チリからは30・3%減の2150トンだった。アルゼンチンからは2・6倍の1184トン、ロシアからは73・8%増の3563トンとなった。

日本海大和堆周辺水域等における外国等漁船への対応状況について (令和3年漁期)

【漁業取締船の重点配備】

- 日本海の大和堆周辺水域は、我が国水域内にあり、イカ釣り漁業、カニかご漁業、底びき網漁業の好漁場です。近年、この漁場を狙って、違法操業を目的に我が国水域に進入する外国等漁船が後を絶たず、我が国漁船の安全操業の妨げにもなっていることから、大きな問題となっています。
- 水産庁は、これら外国等漁船を放水等の厳しい措置で我が国水域から退去させており、昨年退去警告を行った外国等漁船の延べ隻数は4,000隻を超えています。
- 本年についても、水産庁は周年にわたり配備している漁業取締船に加え、我が国イカ釣り漁業の漁期が始まる前の5月からはさらに漁業取締船を重点的に配備し、取締りを行っています。



【大和堆とは】
日本海中央部にある楕円形をした堆(海山)で、最も浅い水域は水深250メートル前後。日本海における好漁場。



日本のカニかご漁船の安全操業を確保する水産庁漁業取締船



日本海の中国漁船群

水産庁による外国等漁船への退去警告延べ隻数(うち放水措置)
320隻(91隻)※令和3年5月27日現在

【水産庁と海上保安庁との合同訓練】

- 5月26日に大和堆周辺水域において、水産庁漁業取締船と海上保安庁巡視船が合同で放水訓練等を行いました。



- 水産庁は、我が国漁業者の安全を確保しつつ、操業を行い得るよう、引き続き海上保安庁との連携を強化しつつ、万全の対応をとっていきます。

◎水産庁の漁業取締りに関する動画はこちら。

【海上保安庁・水産庁合同訓練】 <https://www.jfa.maff.go.jp/j/koho/douga/210607.html>

「マーケットインの発想で水産業の成長産業化を目指す」

～令和 2 年度水産白書の公表～

今回の白書では、「マーケットインの発想で水産業の成長産業化を目指す」を特集テーマとし、地域の強みを生かした取組事例から今後の方向性を考察しています。このほか、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を含め、我が国水産業をめぐる動きについて掲載するなど、広く我が国の水産業について理解してもらうことを目指しています。

1. 令和 2 年度水産白書の概要

水産白書は、水産基本法に基づき、政府が毎年、国会に報告しているものです。

「令和 2 年度水産白書」では、水産業における国内外の環境や消費者ニーズの変化、消費行動の多様化等への対応が求められていることから、「マーケットインの発想で水産業の成長産業化を目指す」を特集しました。水産関係事業者がそれぞれの地域の実情に即しつつ、地域の強みを生かして行っている様々なマーケットインの取組事例を紹介するとともに、マーケットインの取組として求められる方向性について考察しています。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大による水産業への影響を含め、我が国水産業をめぐる動きや、水産物の安定供給と水産業の健全な発展を図るために講じている各般の施策について記述しています。

「令和 2 年度水産白書」は、以下の URL で御覧になれます。

<https://www.jfa.maff.go.jp/j/kikaku/wpaper/index.html>

2. 内容のポイント

(特集) マーケットインの発想で水産業の成長産業化を目指す

第 1 章 我が国の水産物の需給・消費をめぐる動き

水産物の需給、食用魚介類自給率、消費、輸出入等について

第 2 章 我が国の水産業をめぐる動き

漁業・養殖業の生産量・額、漁業経営、漁業就業者、水産流通・加工等について

第 3 章 水産資源及び漁場環境をめぐる動き

我が国周辺の水産資源の状況、資源管理、漁業取締り、漁場環境保全等につ

いて

第4章 水産業をめぐる国際情勢

世界の漁業・養殖業の生産量、貿易量・額、地域漁業管理機関、他国との関係等について

第5章 安全で活力ある漁村づくり

水産業・漁村の多面的機能、防災・減災対策、漁村の活性化等について

第6章 東日本大震災から10年を経た復興の現状

水産業・漁村の復興状況、原発事故への対応等について

以 上

I. 令和3（2021）年4月 全国イカ水揚げ集計表（全漁連）

単月 4月

単位 数量：トﾝ 単価：円/kg

種類	2021年4月						2020年4月					
	生鮮		冷凍		合計		生鮮		冷凍		合計	
	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価
ヌルメイカ	283	655	3	755	286	655	484	639	1	1,128	485	640
NZイカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
SAイカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アカイカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ペルー赤イカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他イカ（トビイカ）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	283	655	3	755	286	655	484	639	1	1,128	485	640
輸入					7,718					7,444		
合計			283		8,004			484		1		7,929

累計 1月～4月

単位 数量：トﾝ 単価：円/kg

種類	2021年1月～4月						2020年1月～4月					
	生鮮		冷凍		合計		生鮮		冷凍		合計	
	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価
ヌルメイカ	2,073	646	1,186	656	3,259	650	2,942	637	1,032	1,035	3,975	740
NZイカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
SAイカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アカイカ	1	349	30	368	31	368	3	239	79	468	81	461
ペルー赤イカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他イカ（トビイカ）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	2,074	646	1,216	649	3,290	647	2,945	637	1,111	995	4,056	734
輸入					25,683					24,600		
合計			2,074		28,973		2,945		1,111		28,656	

資料：全漁連，財務省貿易統計

Ⅱ.いか輸入 国別通関実績 令和3（2021）5月

（1）冷凍いか（除くもんごう）

国名	令和3年5月合計		令和3年1月～5月累計		令和2年5月合計		令和2年1月～5月累計	
	数量k g	金額千円	数量k g	金額千円	数量k g	金額千円	数量k g	金額千円
1 韓国	4,080	3,115	45,504	33,390	30,654	31,042	119,698	105,601
2 中国	3,478,786	2,298,472	16,488,664	9,920,858	3,386,990	2,168,589	15,966,494	10,683,588
3 台湾	48,407	14,455	48,407	14,455	0	0	0	0
4 香港	0	0	0	0	0	0	0	0
5 ベトナム	147,571	158,206	948,157	1,004,130	197,453	198,648	1,071,468	1,103,179
6 タイ	104,547	144,008	658,534	837,031	174,898	239,226	1,005,408	1,422,735
7 マレーシア	6,151	6,798	22,447	17,702	6,065	7,289	28,894	25,692
8 フィリピン	45,603	57,480	227,490	291,053	93,896	111,570	369,339	474,854
9 インドネシア	91,235	102,436	215,526	270,252	19,245	23,213	214,923	238,723
10 カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0
11 ミャンマー	0	0	107,503	137,275	15,584	24,387	67,167	66,560
12 インド	89,510	106,671	475,049	522,182	44,859	44,958	502,607	555,040
13 パキスタン	4,823	8,768	9,390	17,298	300	605	1,572	3,052
14 スリランカ	0	0	39,702	39,021	17,400	19,416	81,789	97,409
15 イラン	0	0	0	0	0	0	0	0
16 オマーン	0	0	0	0	0	0	0	0
17 デンマーク	0	0	0	0	0	0	0	0
18 英国	0	0	0	0	0	0	0	0
19 フランス	0	0	0	0	0	0	0	0
20 スペイン	0	0	0	0	0	0	0	0
21 ロシア	213,149	92,231	3,562,855	1,301,231	70,650	29,073	2,178,219	1,016,504
22 ギリシャ	0	0	0	0	0	0	0	0
23 アメリカ	218,232	102,120	1,395,157	547,104	374,202	159,034	1,644,913	684,653
24 メキシコ	0	0	0	0	0	0	0	0
25 パナマ	0	0	0	0	0	0	0	0
26 カナダ	0	0	61,930	19,406	0	0	156,560	54,768
27 セントビンセント	0	0	0	0	0	0	0	0
28 エクアドル	0	0	0	0	0	0	0	0
29 ペルー	1,363,367	251,121	5,623,379	985,065	637,152	176,085	3,517,508	886,003
30 チリ	1,104,450	154,420	2,149,839	360,458	1,007,144	237,718	3,085,799	771,556
31 ウルグアイ	0	0	0	0	0	0	0	0
32 アルゼンチン	803,526	269,428	1,183,669	410,161	99,876	41,503	455,276	184,701
33 フォークランド諸島 及びその付属諸島	20,066	22,573	73,977	80,087	7,440	6,899	98,186	79,951
34 モロッコ	0	0	82,474	65,890	42,412	50,834	111,124	150,412
35 カナリー諸島（西）	0	0	0	0	0	0	0	0
36 モーリタニア	0	0	0	0	0	0	0	0
37 ガーナ	0	0	0	0	0	0	0	0
38 セネガル	0	0	0	0	0	0	0	0
39 ソマリア	0	0	0	0	0	0	0	0
40 南アフリカ共和国	0	0	0	0	0	0	0	0
41 オーストラリア	0	0	0	0	0	0	0	0
42 パプアニューギニア	0	0	0	0	0	0	0	0
43 ニューージーランド	4,193	2,062	10,993	11,497	62,360	33,371	211,551	101,914
合計	7,747,696	3,794,364	33,430,646	16,885,546	6,288,580	3,603,460	30,888,495	18,706,895

Ⅱ. いか類輸入 国別通関実績 令和3（2021）年5月

（2）乾燥・塩蔵・塩水漬け

国名		令和3年5月合計		令和3年1月～5月累計	
		数量k g	金額千円	数量k g	金額千円
1	韓国	0	0	0	0
2	中国	111,608	218,597	468,663	926,821
3	台湾	0	0	0	0
4	ベトナム	0	0	0	0
5	タイ	13,260	68,870	45,860	237,016
6	フィリピン	0	0	0	0
7	インドネシア	0	0	0	0
8	スペイン	0	0	0	0
9	イタリア	0	0	0	0
10	カナダ	0	0	0	0
11	アメリカ	0	0	29,860	60,332
12	メキシコ	0	0	0	0
13	ロシア	0	0	0	0
14	ベルー	0	0	4,720	4,968
15	アルゼンチン	0	0	0	0
16	ニュージーランド	0	0	0	0
合計		124,868	287,467	549,103	1,229,137

令和2年5月合計		令和2年1月～5月累計	
数量k g	金額千円	数量k g	金額千円
0	0	0	0
176,680	340,306	342,150	722,905
0	0	0	0
0	0	0	0
7,560	36,318	12,270	54,248
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	19	255
0	0	0	0
0	0	0	0
9,562	18,978	8,000	16,148
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	330	479
0	0	0	0
120	1,171	395	2,759
193,922	396,773	363,164	796,794

Ⅱ. いか類輸入 国別通関実績 令和3（2021）年5月

（3）調製品

国名		令和3年5月合計		令和3年 1月～5月累計	
		数量k g	金額千円	数量k g	金額千円
1	韓国	7,440	4,197	27,644	32,522
2	中国	3,300,743	2,013,533	16,704,841	9,928,215
3	台湾	0	0	0	0
4	ベトナム	62,149	47,704	316,671	198,603
5	タイ	44,317	87,898	352,223	480,386
6	シンガポール	0	0	0	0
7	マレーシア	0	0	0	0
8	フィリピン	0	0	0	0
9	インドネシア	0	0	0	0
10	ミャンマー	0	0	0	0
11	インド	0	0	0	0
12	スリランカ	0	0	0	0
13	ノルウェー	0	0	0	0
14	スイス	0	0	0	0
15	ポルトガル	0	0	0	0
16	スペイン	931	3,237	7,365	16,013
17	イタリア	0	0	0	0
18	アメリカ	0	0	0	0
19	メキシコ	0	0	0	0
20	ペルー	69,094	22,739	336,147	114,009
21	チリ	0	0	0	0
22	アルゼンチン	0	0	0	0
23	オーストラリア	0	0	0	0
24	ニュージーランド	0	0	0	0
合計		3,484,674	2,179,308	17,744,891	10,769,748

令和2年5月合計		令和2 1月～5月累計	
数量k g	金額千円	数量k g	金額千円
11,364	10,780	31,217	46,303
3,207,935	2,089,256	15,508,026	9,594,657
0	0	0	0
113,022	61,667	308,457	189,850
37,867	104,224	179,612	508,267
0	0	0	0
0	0	4,130	1,989
0	0	0	0
9,000	4,347	18,984	9,973
0	0	0	0
0	0	8,040	4,339
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
378	902	3,403	8,341
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
45,320	15,404	438,167	191,660
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
3,424,886	2,286,580	16,500,036	10,555,379

Ⅲ. 農林水産統計

1. 産地水産物流通統計 令和3(2021)年4月

(1) 月別上場水揚量・価格

年 月	するめいか 生		するめいか 冷・近		するめいか 冷・遠		あかいか 生		あかいか 冷		合計
	上場 水揚量	価格	上場 水揚量	価格	上場 水揚量	価格	上場 水揚量	価格	上場 水揚量	価格	
平成25(2013)年	78,239	253	28,532	349	705	238	29	112	2,196	422	109,701
平成26(2014)年	73,735	249	24,933	337	157	331	0	184	4,652	348	103,477
平成27(2015)年	54,391	257	22,294	378	484	279	2	244	2,995	318	80,166
平成28(2016)年	23,583	519	19,911	641	797	398	2	249	3,162	479	47,485
平成29(2017)年	18,703	543	17,056	602	—	—	7	333	4,112	541	39,878
平成30(2018)年	15,153	530	11,133	611	—	—	1	355	4,632	481	30,919
令和元(2019)年	16,776	658	2,647	860	—	—	5	220	7,152	455	26,580
令和2(2020)年	18,009	526	3,990	781	—	—	11	205	7,228	364	29,238
平成28年 1月	1,233	323	1,948	429	—	—	0	67	3	391	3,184
平成28年 2月	789	360	1,144	465	—	—	1	192	—	—	1,934
平成28年 3月	731	397	1,297	488	—	—	1	281	3	233	2,029
平成28年 4月	375	417	—	—	—	—	0	234	—	—	375
平成28年 5月	518	350	50	518	797	398	0	216	—	—	1,365
平成28年 6月	904	325	37	380	—	—	—	—	—	—	941
平成28年 7月	1,243	382	1,911	410	—	—	0	216	1,272	413	4,426
平成28年 8月	3,953	425	2,316	508	—	—	0	216	1,882	525	8,151
平成28年 9月	7,419	471	1,807	657	—	—	0	214	1	124	9,227
平成28年 10月	3,064	716	2,781	786	—	—	0	290	—	—	5,845
平成28年 11月	1,736	854	3,327	899	—	—	0	264	0	454	5,063
平成28年 12月	1,618	823	3,293	731	—	—	0	323	1	188	4,912
計	23,583	—	19,911	—	797	—	2	—	3,162	—	47,482
平成29年 1月	410	692	958	752	—	—	0	251	1	570	1,369
平成29年 2月	279	602	231	835	—	—	0	441	39	486	549
平成29年 3月	190	525	376	840	—	—	0	383	482	582	1,048
平成29年 4月	109	442	28	863	—	—	1	184	0	398	138
平成29年 5月	272	386	23	857	—	—	0	108	13	539	308
平成29年 6月	1,399	429	7	536	—	—	—	—	—	—	1,406
平成29年 7月	2,606	515	1,455	480	—	—	—	—	1,684	557	5,745
平成29年 8月	2,780	583	2,335	632	—	—	5	333	1,892	517	7,012
平成29年 9月	4,225	568	3,060	633	—	—	0	236	—	—	7,285
平成29年 10月	3,378	556	4,928	572	—	—	0	192	0	383	8,306
平成29年 11月	1,693	509	2,369	545	—	—	0	417	0	415	4,082
平成29年 12月	1,362	546	1,286	598	—	—	0	525	0	443	2,648
計	18,703	—	17,056	—	0	—	6	—	4,111	—	39,876
平成30年 1月	744	539	330	659	—	—	0	414	—	—	1,074
平成30年 2月	399	439	864	649	—	—	0	350	621	532	1,884
平成30年 3月	200	487	18	600	—	—	0	340	4	438	222
平成30年 4月	186	421	8	600	—	—	0	256	0	385	194
平成30年 5月	308	390	62	663	—	—	0	358	—	—	370
平成30年 6月	884	420	21	594	—	—	—	—	96	428	1,001
平成30年 7月	867	455	519	539	—	—	—	—	3,124	466	4,510
平成30年 8月	1,288	540	1,105	573	—	—	—	—	605	518	2,998
平成30年 9月	4,219	493	3,527	588	—	—	—	—	182	458	7,928
平成30年 10月	2,641	591	2,324	597	—	—	0	719	0	387	4,965
平成30年 11月	2,226	609	1,087	649	—	—	0	324	—	—	3,313
平成30年 12月	1,191	584	1,268	694	—	—	0	251	0	343	2,459
計	15,153	—	11,133	—	0	—	0	—	4,632	—	30,918
平成31年 1月	382	580	192	685	—	—	0	140	—	—	574
平成31年 2月	525	534	658	697	—	—	0	220	34	529	1,217
平成31年 3月	302	551	2	761	—	—	2	245	—	—	306
平成31年 4月	193	578	—	—	—	—	2	268	—	—	195
令和元年 5月	220	382	—	—	—	—	—	—	—	—	220
令和元年 6月	596	395	—	—	—	—	0	393	—	—	596
令和元年 7月	1,090	458	380	608	—	—	0	5	3,658	505	5,128
令和元年 8月	2,277	507	128	723	—	—	—	—	4	602	2,409
令和元年 9月	2,999	646	486	939	—	—	0	77	3,028	396	6,513
令和元年 10月	2,142	836	117	1,032	—	—	0	123	425	430	2,684
令和元年 11月	4,238	788	262	1,281	—	—	0	117	—	—	4,590
令和元年 12月	1,812	665	422	1,132	—	—	0	22	3	405	2,237
計	16,776	—	2,647	—	0	—	4	—	7,152	—	26,579
令和2年 1月	645	626	170	1,094	—	—	0	22	20	424	835
令和2年 2月	403	536	291	1,034	—	—	0	182	11	443	705
令和2年 3月	397	535	440	1,035	—	—	4	183	48	488	889
令和2年 4月	179	510	—	—	—	—	4	250	—	—	183
令和2年 5月	1,025	329	—	—	—	—	1	260	—	—	1,026
令和2年 6月	879	335	27	516	—	—	1	179	—	—	907
令和2年 7月	829	508	203	654	—	—	0	133	3,615	386	4,647
令和2年 8月	1,667	518	563	670	—	—	—	—	563	389	2,793
令和2年 9月	3,696	471	146	716	—	—	0	50	1,798	330	5,640
令和2年 10月	4,223	563	669	718	—	—	0	64	1,167	330	6,059
令和2年 11月	2,772	625	854	743	—	—	0	41	6	314	3,632
令和2年 12月	1,294	598	627	685	—	—	0	34	—	—	1,921
計	18,009	—	3,990	—	0	—	10	—	7,228	—	29,237
令和3年 1月	280	551	445	667	—	—	0	43	16	350	741
令和3年 2月	455	551	387	645	—	—	0	77	—	—	842
令和3年 3月	370	490	317	671	—	—	0	136	13	415	700
令和3年 4月	161	486	—	—	—	—	1	125	0	199	162
計	1,266	—	1,149	—	0	—	1	—	29	—	2,445
対前月比(%)	43	99	—	—	—	—	138	92	0	48	23
対前年同月比(%)	90	95	—	—	—	—	17	50	—	—	89

注1：平成22年1月分調査より、あかいか調査対象品目となりました。
 注2：平成22年1月分調査より、調査対象漁港数から調査対象市場数に変更
 注3：平成21年度分については調査対象市場数に変更済みです。

Ⅲ. 農林水産統計

1. 産地別水産物流通統計 令和3（2021）年4月

（2）累積上場水揚量・価格

単位 水揚量：トン 価格：1kg当たり円

品 目	累積の上場水揚量			累積の平均価格		
	2021年 1月～4月	2020年 1月～4月	対前年 同期比（%）	2021年 1月～4月	2020年 1月～4月	対前年 同期比（%）
するめいか（生）	1,266	1,620	78	525	569	92
〃（冷,近海）	1,148	901	127	661	1045	63
〃（冷,遠洋）	—	—	—	—	—	—
あかいか（生）	2	8	19	107	212	50
あかいか（冷）	29	79	37	379	466	81
合 計	2,445	2,608	94			

注1：平成22年1月分調査より、あかいかが調査対象品目となりました。

Ⅲ. 農林水産統計

1. 産地別水産物流通統計 令和3(2021)年4月

(3) 漁港別水揚量・価格(令和3年4月)

漁 港	するめいか 生		するめいか 冷、近海		するめいか 冷、遠洋		あかいか 生		あかいか 冷		水揚量 合 計
	水揚量	価格	水揚量	価格	水揚量	価格	水揚量	価格	水揚量	価格	
1 函館	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
2 小樽	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
3 釧路	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
4 稚内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
5 紋別	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
6 網走	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
7 羅臼	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
8 根室	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
9 歯舞	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
10 八戸	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
11 官古	0	540	—	—	—	—	1	100	—	—	1
12 大船渡	0	254	—	—	—	—	—	—	—	—	0
13 釜石	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
14 気仙沼	—	—	—	—	—	—	0	162	0	199	0
15 女川	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
16 石巻	2	311	—	—	—	—	—	—	—	—	2
17 塩釜	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
18 小名浜	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
19 大津	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
20 波崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
21 鮎子	1	431	—	—	—	—	—	—	—	—	1
22 勝浦 (千葉)	0	849	—	—	—	—	—	—	—	—	0
23 三崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
24 沼津	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
25 焼津	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
26 新潟	1	658	—	—	—	—	—	—	—	—	1
27 小木 (石川)	7	830	—	—	—	—	—	—	—	—	7
28 奈屋浦	2	347	—	—	—	—	—	—	—	—	2
29 舞鶴	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
30 勝浦	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
31 串本	0	527	—	—	—	—	—	—	—	—	0
32 境	6	848	—	—	—	—	—	—	—	—	6
33 浜田	39	674	—	—	—	—	—	—	—	—	39
34 下関	11	392	—	—	—	—	—	—	—	—	11
35 八幡浜	15	417	—	—	—	—	—	—	—	—	15
36 愛南	0	349	—	—	—	—	—	—	—	—	0
37 福岡	16	630	—	—	—	—	—	—	—	—	16
38 唐津	7	297	—	—	—	—	—	—	—	—	7
39 松浦	31	258	—	—	—	—	—	—	—	—	31
40 長崎	10	427	—	—	—	—	—	—	—	—	10
41 佐世保	13	296	—	—	—	—	—	—	—	—	13
42 鶴見	0	288	—	—	—	—	—	—	—	—	0
43 北浦	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
44 油津	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
45 枕崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
46 山川	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
47 鹿児島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
48 那覇	—	—	—	—	—	—	0	468	—	—	0
合計	161	486	—	—	—	—	1	125	0	199	162

—:事実のないもの 161 486 — — — — 1 125 0 199 162

Ⅲ. 農林水産統計

2. 冷蔵水産物流通統計 令和3（2021）年4月

月間入・在庫量及び月末在庫量

単位：トﾝ

品目	令和3年4月 月末在庫量			令和3年4月 月間入庫量			令和3年4月 月間出庫量			令和3年4月 月末在庫量			4月末 在庫量 前月比 %	対前年同月比		
	計	産地	消費地	計	産地	消費地	計	産地	消費地	計	産地	消費地		月間 入庫量	月間 出庫量	月末 在庫量
するめいか (まついかを含む)	19,746	17,747	1,999	2,010	1,206	804	3,910	3,191	719	17,846	15,762	2,084	90	98	134	114
（もんごういかを含む）	2,798	716	2,082	946	193	752	1,006	176	830	2,737	733	2,004	98	85	106	97
その他のいかり類	27,602	12,915	14,687	4,947	1,411	3,535	5,912	1,748	4,164	26,636	12,579	14,058	97	101	111	102
合計	50,145	31,378	18,768	7,902	2,811	5,092	10,828	5,115	5,713	47,220	29,073	18,146	94	98	117	105

注：「対前年同月比」は、前年同月より引き続き調査を行っている工場のみで算出しています。

全国いか組合報第637号 (B)
(非売品)

編集・発行 全国いか加工業協同組合
住 所 〒113-0034
文京区湯島3丁目14番8号 加田湯島ビル6階
電 話 03-3834-3731
F A X 03-3834-3735
発 行 日 令和3年7月1日
作成協力 株式会社マイトベーシックサービス
